

都市再生整備計画 事後評価シート
羽島市中心市街地地区

令和2年3月

岐阜県羽島市

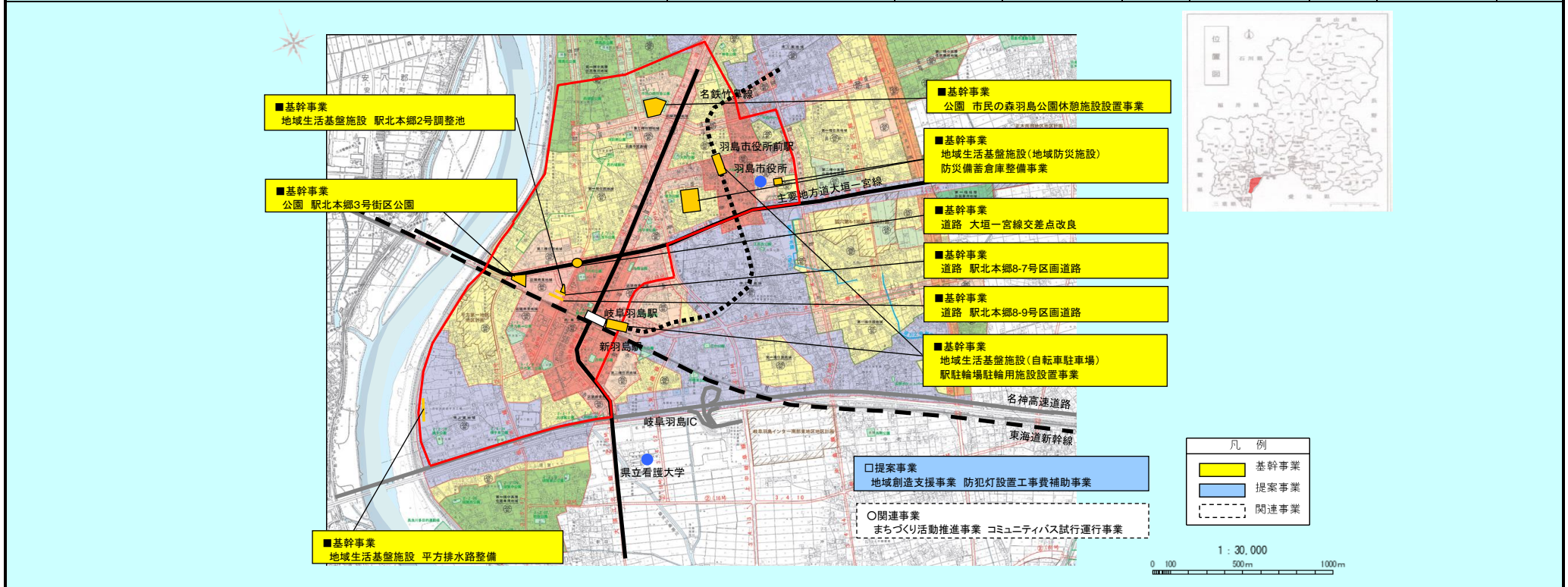
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県		市町村名	羽島市		地区名	羽島市中心市街地地区			面積	420ha		
交付期間	平成28年度～平成30年度		事後評価実施時期	令和元年度		交付対象事業費	236百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路事業(大垣一宮線、駅北本郷8-7号、8-9号区画道路)、公園事業(市民の森羽島公園、駅北本郷3号街区公園)、地域生活基盤施設(駅北本郷2号調整池、平方排水路、防災備蓄倉庫)										
		提案事業	地域創造支援事業(防犯灯設置工事費補助)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	-										
		提案事業	-										
	新たに追加した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(自転車駐車場)	利用者の安全性、利便性が向上し、より快適に利用できるよう、駅前輪場に駐輪用施設を整備するため、事業を追加する。				駅前輪場:安全で快適な居住空間に関する目標に資する事業であるが、指標については据え置く。					
提案事業		-											
交付期間の変更	当初	-		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-						
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	駅北本郷地区の宅地化率	%	48%	H28	55%	H30	53%	61%	○	ありなし	土地区画整理事業による基盤整備や公園整備等による居住環境の向上が宅地化につながった。	
	指標2	市民の森羽島公園の1日あたりの利用者数	人/日	585人/日	H28	643人/日	H30	-	700人/日	○	ありなし	日除け施設の整備とともに宅地化が進む近隣エリアとの相乗効果もあり、利用者数の増加につながった。	
	指標3										ありなし		
	指標4										ありなし		
	指標5										ありなし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	換気設備付防災備蓄倉庫の設置数	箇所	12箇所	H28				14箇所			羽島高校の指定避難所の追加指定、及び市全体で不足が予測される備蓄物を補完するため、防災備蓄倉庫を整備した。新たに2箇所の倉庫整備により、災害発生時における被災者を対象とした備蓄機能の向上に貢献している。	
	その他の数値指標2	自転車駐輪用施設における自転車等収容可能台数	台	2,347台	H28				2,413台			未利用地を新たな駐輪場として有効活用し、サイクルラックを設置したことにより、自転車の転倒防止と同時に自転車等収容可能台数の増加につながった。	
	その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	土地区画整理事業の推進により、駅北本郷地区において良好な居住空間の形成を図ることができ、また公園日除け施設の整備により、公園の利用者数の増加につながり、地域の活性化につながった。												
5)実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等		
	モニタリング	駅北本郷地区の宅地化率のデータ収集によるモニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					●	他地区での土地区画整理事業を施行した場合、今回のデータ収集内容を活用し、宅地化率の確認とともにまちづくり方針に活用する。	
	住民参加プロセス	駅北本郷まちづくり委員会				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					●	・基盤整備が完成した当地区を先進事例とし、他地区でのまちづくりを検討する際にヒアリング等を実施する。 ・今後も地域住民が自ら考え意見交換ができる市民参加型のイベント等を通じて、まちづくりへの愛着を高める。	
持続的なまちづくり体制の構築	羽島市平方第二土地区画整理組合				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					●	・地区内の整備状況や土地利用及び整備方針等について、各地区の地権者の代表者と協議を行い、まちづくり体制を維持する。 ・新たな市街地形成に向けた活動支援を引き続き進める。		

様式2-2 地区の概要

羽島市中心市街地地区(岐阜県羽島市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
災害に強く快適で心安らぐまちづくりを目指して	1. 駅北本郷地区の宅地化率	単位: %	48% H28	55% H30	61% R1
	2. 市民の森羽島公園の1日あたりの利用者数	単位: 人/日	585人/日 H28	643人/日 H30	700人/日 R1



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の防災拠点となる市役所において、耐震や水害の面で整備が必要である。また、情報・防災庁舎と市役所との連携が緊密にできるようにする必要がある。 ・公共団体施行の土地区画整理事業による災害に強いまちづくりのための都市基盤整備が駅北本郷土地区画整理事業の換地処分(R1.8.30)により完了したため、引き続き組合施行の土地区画整理事業の支援を行い、計画的な都市基盤整備を進める必要がある。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な庁舎を目指し、情報・防災庁舎のほか耐震性に優れた新庁舎を建設し、災害時には新庁舎と災害対策本部が緊密に連携できるようにする。また新庁舎建設とともに、市役所全体の敷地の活用を図り、災害時の拠点施設として整備を進める。 ・災害に強い安全性の高いまちづくりのため、施行中の土地区画整理事業の支援を行い、計画的な都市基盤整備、土地利用を進める。

都市再生整備計画 事後評価シート (添付書類)

(1) 成果の評価

- 添付様式1-① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無
- 添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(完成状況)
- 添付様式2-① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況
- 添付様式2-② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)により計測される効果発現の計測
- 添付様式2-参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

(2) 実施過程の評価

- 添付様式3-① モニタリングの実施状況
- 添付様式3-② 住民参加プロセスの実施状況
- 添付様式3-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

(3) 効果発現要因の整理

- 添付様式4-① 効果発現要因の整理にかかる検討体制
- 添付様式4-② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理
- 添付様式4-③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

(4) 今後のまちづくり方策の作成

- 添付様式5-① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制
- 添付様式5-② まちの課題の変化
- 添付様式5-③ 今後のまちづくり方策
- 添付様式5-参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見
- 添付様式5-④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画
- 添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方
- 添付様式6-参考記述 今後、都市再生整備計画事業の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

(5) 事後評価原案の公表

- 添付様式7 事後評価原案の公表

(6) 評価委員会の審議

- 添付様式8 評価委員会の審議

(7) 有識者からの意見聴取

- 添付様式9 有識者からの意見聴取

(1) 成果の評価

添付様式1-① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無

	変更		変更前	変更後	変更理由
	あり	なし			
A. まちづくりの目標		●			
B. 目標を定量化する指標	●		【指標1】駅北本郷地区の宅地化率:42% ／基準年度:27年度	【指標1】駅北本郷地区の宅地化率:48%／基準年度:28 年度	指標1:従前値の基準年度を平成28年度に変更し、併せて従前値の値も変更する。
			【指標2】市民の森羽島公園の1日あたりの公園利用者数:741人／基準年度:27年度	【指標2】市民の森羽島公園の1日あたりの公園利用者数:585人／基準年度:28年度	指標2:変更前の従前値が1日のみ測定して算出した値となっているため、測定日を増やして算出した値に変更する。
C. 目標値	●		【指標2】市民の森羽島公園の1日あたりの公園利用者数:815人	【指標2】市民の森羽島公園の1日あたりの公園利用者数:643人	指標2:B(目標を定量化する指標)の従前値の変更に伴い、目標値についても見直す。
D. その他()		●			

添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業									
事業	事業箇所名	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
道路	大垣一宮線交差点改良	16	L=1,300m	17	L=1,300m	過年度事業費の清算による事業費の増加	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。	●	
道路	駅北本郷8-7号区画道路	18	L=80m	27	L=80m	過年度事業費の清算による事業費の増加	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。	●	
道路	駅北本郷8-9号区画道路	26	L=120m	12	L=120m	過年度事業費の清算による事業費の減少 工事繰越による事業期間の変更	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。	●	
公園	駅北本郷3号街区公園	52	A=3,315㎡	52	A=3,315㎡	事業年次、事業期間の変更 計画平面図の変更	計画平面図の変更による、目標及び指標への影響はなし。	●	
公園	市民の森羽島公園休憩施設設置事業	3	1箇所	4	1箇所	事業費の精査による事業費の増加	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。	●	
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設	平方排水路整備	60	L=180m	40	L=180m	事業主体の変更 間接補助へ変更	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。	●	
地域生活基盤施設	駅駐輪場駐輪用施設設置事業	-	-	6	2箇所	事業の追加	利用者の安全性、利便性が向上し、より快適に利用できるよう整備する。安全で快適な居住空間に関する目標に資する事業であるが、指標については据え置く。	●	
地域生活基盤施設	防災備蓄倉庫整備事業	7	2基	7	2基	事業期間の変更 過年度事業費の清算による事業費の減少	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。	●	
地域生活基盤施設	駅北本郷2号調整池	82	1箇所	65	1箇所	過年度事業費の清算による事業費の減少 事業期間の変更	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。	●	
地域生活基盤施設									
高質空間形成施設									
高次都市施設									
既存建造物活用事業									
都市再生交通拠点整備事業									
土地区画整理事業(都市再生)									
住宅市街地総合整備事業									

※1:事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業									
事業	事業箇所名	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
地区再開発事業									
バリアフリー環境整備事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地総合整備事業									
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									

※1: 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

添付様式2-① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標	データの計測手法と評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、対象、具体手法等)	単位	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		目標値 (ウ)		数値(エ)			目標達成度※2		1年以内の 達成見込みの 有無	
				基準 年度		基準 年度		目標 年度					あり	なし	
指標1	駅北本郷地区の宅地化率	%	11	H18	48	H28	55	H30	モニタリング	H29	53	モニタリング	△		
									事後評価	確定 見込み	61	事後評価	○		
指標2	市民の森羽島公園の1日あたりの利用者数	人/日	—	—	585	H28	643	H30	モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定 見込み	700	事後評価	○		
指標3									モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定 見込み		事後評価			
指標4									モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定 見込み		事後評価			
指標5									モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定 見込み		事後評価			

指標	目標達成度○△×の理由 (達成見込み「あり」とした場合、その理由も含む)	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題等)
指標1	土地区画整理事業の推進により、駅北本郷地区において良好な宅地が整備され、地域の活性化につながった。今後は、当地区の広域交通及び都市機能を活かし、商業系企業の誘致を推進することで、さらなる地域の活性化を図る。	
指標2	近隣エリア(駅北本郷地区)の宅地化率の上昇もあり、市民の森羽島公園の利用者数調査の中でも子育て世代や高齢者、学生など老若男女を問わず利用されていることを確認しており、公園利用者の利便性の向上に努めた結果、利用者の増加につながり、市民の憩いとなる快適な住環境整備に結びついた。	
指標3		
指標4		
指標5		

※1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

※2 目標達成度の記入方法

○：評価値が目標値を上回った場合

△：評価値が目標値には達していないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合

×：評価値が目標値に達しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合

添付様式2-② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現の計測

指標	データの計測手法と評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、対象、具体手法等)	単位	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		数値(ウ)		本指標を取り上げる理由	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題等)
			基準年度		基準年度					
その他の数値指標1	換気設備付防災備蓄倉庫の設置数	箇所	市内における換気設備付防災備蓄倉庫の設置数を計測する。	-	-	12	H28	モニタリング		災害に強いまちづくりを目指したため、防災備蓄倉庫の整備効果を評価する。
								事後評価	確定見込み ●	
その他の数値指標2	自転車駐輪用施設における自転車等収容可能台数	台	市内における自転車駐輪用施設の収容可能台数を計測する。	-	-	2,347	H28	モニタリング		発災時にも効果がある駅前駐輪場駐輪用施設設置事業の整備効果を評価する。
								事後評価	確定見込み ●	
その他の数値指標3								モニタリング		
								事後評価	確定見込み	

※1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

添付様式2-参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

- ・土地区画整理事業の推進により、駅北本郷地区において良好な宅地が整備され、地域の活性化につながった。今後は当地区の広域交通及び都市機能を活かし、商業系の企業の誘致を推進することで、さらなる地域の活性化を図る。
- ・市民の森羽島公園の利用者数調査の中でも子育て世代や高齢者、学生など老若男女を問わず利用されていることを確認しており、公園利用者の利便性の向上に努めた結果、利用者の増加につながり、市民の憩いとなる快適な住環境整備に結びついた。

(2) 実施過程の評価

・本様式は、都市再生整備計画への記載の有無に関わらず、実施した事実がある場合には必ず記載すること。

添付様式3-① モニタリングの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果	今後の対応方針等
駅北本郷地区の宅地化率のデータ収集によるモニタリング	予定どおり実施した	● 【実施頻度】毎年1回 【実施時期】4月 【実施結果】土地区画整理事業の進捗に伴い、数値が上昇している。毎年集計しているため、宅地化率を把握することができた。	他地区での土地区画整理事業を施行した場合、今回のデータ収集内容を活用し、宅地化率の確認とともにまちづくり方針に活用する。
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった(理由)		
	予定どおり実施した		
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった(理由)		

添付様式3-② 住民参加プロセスの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果	今後の対応方針等
地元組織である駅北本郷まちづくり委員会からの意見聴取 ※開催回数：3回 (H28～H30)	予定どおり実施した	● 【実施頻度】計画期間中3回 【実施時期】平成28年1回、平成29年1回、平成30年1回 【実施結果】今後のまちづくりの方針について確認することができた。	・基盤整備が完成した当地区を先進事例とし、他地区でのまちづくりを検討する際にヒアリング等を実施する。 ・今後も地域住民が自ら考え、意見交換ができる市民参加型のイベント等を通じて、まちづくりへの愛着を高める。
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった(理由)		
	予定どおり実施した		
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった(理由)		

添付様式3-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	構築状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の対応方針等
		i. 体制構築に向けた取組内容	ii. まちづくり組織名・組織の概要	
羽島市平方第二土地区画整理組合理事会におけるまちづくり方針の検討	予定どおり実施した	● ・事業実施方針の検討。 ・組合員、地域住民への説明。	羽島市平方第二土地区画整理組合理事会	・地区内の整備状況や土地利用及び整備方針等について、各地区の地権者の代表者と協議を行い、まちづくり体制を維持する。 ・新たな市街地形成に向けた活動支援を引き続き進める。
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった(理由)			
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった(理由)			

(3) 効果発現要因の整理

添付様式4-① 効果発現要因の整理にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
都市再生整備計画検討会議	関係各課主幹級職員(都市計画課、区画整理課)	①令和元年8月20日 ②令和元年9月3日	羽島市建設部区画整理課

添付様式4-② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種別		指標1		指標2		その他の数値指標1		その他の数値指標2	
指標名		駅北本郷地区の宅地化率		市民の森羽島公園の1日あたりの利用者数		換気設備付防災備蓄倉庫の設置数		自転車駐輪用施設における自転車等収容可能台数	
種別	事業名・箇所名	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見
基幹事業	道路(大垣一宮線交差点改良)	○	駅北本郷土地区画整理事業の道路・公園等の公共施設の整備改善と周辺の公園施設の整備により、宅地利用の増進及び事業地内の保留地購入状況は良好であり、評価値は61%と目標値55%を上回っている。	—	市民の森羽島公園の日除け施設を整備したことや、土地区画整理事業による近隣エリアの宅地化率の上昇も併い、公園利用者の増加につながり、評価値は700人/日と目標値643人/日を上回っている。	—	県立羽島高校の指定避難所の追加指定、及び市全体で不足が予測される備蓄物を補完するため、防災備蓄倉庫を整備した。新たに2箇所の倉庫整備により、災害発生時における被災者を対象とした備蓄機能の向上に貢献している。	—	未利用地を新たな駐輪場として有効活用し、サイクルラックを設置したことにより、自転車の転倒防止と同時に自転車等収容可能台数の増加につながった。
	道路(駅北本郷8-7号区画道路)	◎		○		—			
	道路(駅北本郷8-9号区画道路)	◎		○		—			
	公園(市民の森羽島公園休憩施設設置事業)	—		◎		—			
	公園(駅北本郷3号街区公園)	◎		—		—			
	地域生活基盤施設(駅北本郷2号調整池)	◎		○		—			
	地域生活基盤施設(平方排水路整備)	○		—		—			
	地域生活基盤施設(防災備蓄倉庫整備事業)	○		—		◎			
提案事業	地域生活基盤施設(駅駐輪場駐輪用施設設置事業)	○	—	—	—	◎	—		
	地域創造支援事業(防犯灯設置工事費補助事業)	○	—	—	—	—	—		
関連事業	まちづくり活動推進事業(コミュニティバス試行運行事業)	○	—	○	—	—	—		

※指標改善への貢献度

- ◎: 事業が効果を発揮し、指標の改善に直接的に貢献した。
- : 事業が効果を発揮し、指標の改善に間接的に貢献した。
- △: 事業が効果を発揮することを期待したが、指標の改善に貢献しなかった。
- : 事業と指標の間には、もともと関係がないことが明確なので、評価できない。

今後の活用	周辺地区への商業施設等の誘致に注力することで宅地化率の増大を図る。	他の公園についても、日除け施設等の利用者ニーズが高い施設の整備を検討し、利用者増加につなげる。	市内における防災備蓄倉庫において、備蓄物を充実させ、災害発生時に備える。	今回の駐輪用施設の整備に合わせて、平成31年4月1日より施行した「羽島市自転車安全利用推進条例」に基づき、市民とともに自転車の安全な利用を推進し、安全な街づくりを目指す。

添付様式4-③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種別		指標○			指標○			指標○			指標○		
指標名													
種別	事業名・箇所名	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類
基幹事業													
提案事業													
関連事業													

※目標未達成への影響度

- ××: 事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の直接的な原因となった。
- ×: 事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の間接的な原因となった。
- △: 数値目標が達成できなかった中でも、ある程度の効果をあげたと思われる。
- ー: 事業と指標の間には、もともと関係がないことが明確なので、評価できない。

※要因の分類

- 分類Ⅰ: 内的な要因で、予見が可能な要因。
- 分類Ⅱ: 外的な要因で、予見が可能な要因。
- 分類Ⅲ: 外的な要因で、予見が不可能な要因。
- 分類Ⅳ: 内的な要因で、予見が不可能な要因。

改善の方針 (記入は必須)			
------------------	--	--	--

(4) 今後のまちづくり方策の作成

添付様式5-① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
都市再生整備計画検討会議	関係各課主幹級職員(都市計画課、区画整理課)	①令和元年8月20日 ②令和元年9月3日	羽島市建設部区画整理課

添付様式5-② まちの課題の変化

事業前の課題 都市再生整備計画に記載 したまちの課題	達成されたこと(課題の改善状況)	残された未解決の課題	事業によって発生した 新たな課題
災害時の迅速な避難所運営活動	指定緊急避難所となっている公園や防災備蓄倉庫の整備を行ったことで、市全体としての防災機能の向上につながった。	・市の防災拠点となる新庁舎の建設を課題と捉え、市民ワークショップなどを開催し、実施設計を策定した。 ・令和3年7月の竣工を目指し、令和元年10月下旬から工事に着手している。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の防災拠点となる市役所の新庁舎の完成を目指す。 ・羽島市平方第二土地区画整理事業地内の未整備の公共施設の整備を進め、事業の早期完了を目指す。
災害に強い安全性の高いまちづくりのための都市基盤整備	羽島市平方第二土地区画整理事業による道路・排水路等、公共施設の整備を進めた。	災害に強い安全性の高いまちづくりのため、現在組合にて施行中の土地区画整理事業を引き続き支援し、計画的な都市基盤整備、土地利用を進める。	

これを受けて、成果の持続にかかる今後のまちづくり方策を添付様式5-③A欄に記入します。

これを受けて、改善策にかかる今後のまちづくり方策を添付様式5-③B欄に記入します。

添付様式5-③ 今後のまちづくり方策

A欄 効果を持続させるため に行う方策	効果の持続を図る事項	効果を持続させるための基本的な考え方	想定される事業
	市役所新庁舎建設	引き続き、実施設計に基づき耐震性に優れた新庁舎建設工事を進めていく。	市役所新庁舎建設
	羽島市平方第二土地区画整理事業の事業推進	引き続き、公共施設の整備を進めていく。	土地区画整理事業の推進

B欄 改善策	改善する事項	改善策の基本的な考え方	想定される事業
	災害時に防災拠点となる環境の整備	災害時に防災拠点となる環境を整え、災害に強く安全性の高いまちづくりを図る。	市役所新庁舎建設
	災害に強い安全性の高いまちづくりのための都市基盤整備	緊急救援活動を円滑に取り組むため、公共用地率の向上によりオープンスペースを確保する。	現在施行中の土地区画整理事業の実施
	・未達成の目標を達成するための改善策 ・未解決の課題を解消するための改善策 ・新たに発生した課題に対する改善策		

フォローアップ又は次期計画等
において実施する改善策
を記入します。

なるべく具体的に記入して下さい。

■様式5-③の記入にあたっては、下記の事項を再確認して、これらの検討結果を踏まえて記載して下さい。(チェック欄)

●	交付金を活用するきっかけとなったまちづくりの課題(都市再生整備計画)を再確認した。
●	事業の実施過程の評価(添付様式3)を再確認した。
●	数値目標を達成した指標にかかる効果の持続・活用(添付様式4-②)を再確認した。
●	数値目標を達成できなかった指標にかかる改善の方針(添付様式4-③)を再確認した。
●	残された課題や新たな課題(添付様式5-②)を再確認した。

添付様式5-参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見

本計画により実施した施設整備をきっかけに、羽島市中心市街地における防災施設及び駅北本郷土地区画整理事業(令和元年8月30日に換地処分公告)の整備が完了しており、羽島市中心市街地における安全安心で快適な居住環境の提供をした取り組みは、市内他地域へも応用していくことができると考える。

添付様式5-④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画

- ・フォローアップの要否に関わらず、添付様式2-①、2-②に記載した全ての指標について記入して下さい。
- ・従前値、目標値、評価値、達成度、1年以内の達成見込みは添付様式2-①、2-②から転記して下さい。

・評価値が「見込み」の全ての指標、目標達成度が△又は×の指標、1年以内の達成見込み「あり」の指標について、確定値を求めるためのフォローアップ計画を記入して下さい。

指標		単位	従前値		目標値		評価値		目標達成度	1年以内の達成見込みの有無	フォローアップ計画		
			年度	年度	年度	年度	確定	見込み			予定時期	計測方法	その他特記事項
指標1	駅北本郷地区の宅地化率	%	48	H28	55	H30	確定 ●	61	○	あり	→		
							見込み			なし			
指標2	市民の森羽島公園の1日あたりの利用者数	人/日	585	H28	643	H30	確定 ●	700	○	あり	→		
							見込み			なし			
指標3				H	H	確定				あり	→		
						見込み				なし			
指標4				H	H	確定				あり	→		
						見込み				なし			
指標5				H	H	確定				あり	→		
						見込み				なし			
その他の数値指標1	換気設備付防災備蓄倉庫の設置数	箇所	12	H28	/	/	確定 ●	14	/	/	→		
その他の数値指標2	自転車駐輪用施設における自転車等収容可能台数	台	2,347	H28	/	/	確定 ●	2,413	/	/	→		
							見込み						
その他の数値指標3				H	/	/	確定		/	/	→		
							見込み						

添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方

・下表の点について、特筆すべき事項を記入します。

項目		要因分析	次期計画や他地区への活かし方
数値目標 ・成果の達成	うまくいった点	本地区の課題及び目標に即した数値指標を設定し、着実に事業実現を図り、目標値を達成することができた。	地区の特性及び事業等に適した指標を選定する。
	うまくいかなかった点		
数値目標と 目標・事業との 整合性等	うまくいった点	土地区画整理事業の推進に伴う宅地化率の上昇や、日除け施設の整備もあり、市民の森羽島公園の利用者数が増加し、指標の達成につながった。	他の公園についても、日除け施設等の利用者ニーズが高い施設の整備を検討し、利用者増加につなげる。
	うまくいかなかった点		
住民参加 ・情報公開	うまくいった点		市として各町でタウンミーティングを実施しているが、その他の方策としてワークショップの開催やアンケートの実施等、広く市民の意見を把握する機会を設ける。
	うまくいかなかった点	駅北本郷まちづくり委員会や組合施行による土地区画整理事業(平方第二地区)の理事会等、一部の地権者のみの住民参加であった。	
PDCAによる事業 ・評価の進め方	うまくいった点	事業期間中に変更、追加した事業においても完了することができ、指標の達成につながった。	計画立案段階や事業推進段階において、住民や関係機関の参画を図り、定期的に見直しを行う。
	うまくいかなかった点		
その他	うまくいった点	地域の活性化とともに、企業誘致の可能な環境整備を行うことができ、東海道新幹線岐阜羽島駅等を活かしたまちづくりの基盤整備を行うことができた。	現在、施行中の羽島市平方第二土地区画整理事業(組合施行)において、市からの活動支援を踏まえ今後も公共施設の整備を進めていく。
	うまくいかなかった点		

添付様式6ー参考記述 今後、都市再生整備計画事業の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

(5) 事後評価原案の公表

添付様式7 事後評価原案の公表

公表方法	具体的方法	公表期間・公表日	意見受付期間	意見の受付方法	担当部署
インターネット	羽島市ホームページに掲載。	令和元年10月7日～ 令和元年11月5日	令和元年10月7日～ 令和元年11月5日	郵送、FAX、電子メール、持参。	羽島市建設部 区画整理課
広報掲載・回覧・個別配布	羽島市ホームページに公表する旨を広報紙に掲載。	広報紙(令和元年10月号)に掲載。			
説明会・ワークショップ	—	—			
その他	市役所窓口・コミュニティセンターにて配布。	令和元年10月7日～ 令和元年11月5日			

住民の意見	特になし。(意見なし)				
-------	-------------	--	--	--	--

(6) 評価委員会の審議

添付様式8 評価委員会の審議

委員構成		実施時期	担当部署	委員会の設置根拠	委員会の母体組織
学識経験のある委員	岐阜大学工学部社会基盤工学科 准教授 山田 俊郎 駅北本郷土地区画整理審議会 委員 宇野 隆夫	令和元年11月27日	羽島市建設部 区画整理課	羽島市都市再生整備計画評価委員会要綱	羽島市
その他の委員	羽島市福寿コミュニティセンター 指導員 加納 喜美子 羽島市防災研究会 理事(防災士) 林 和子				

審議事項※1		委員会の意見
事後評価手続き等にかかる審議	方法書	方法書に従って、事後評価が適正に行われたことが確認された。
	成果の評価	指標の目標値は全て達成され、数字上だけでなく、実際にその地域に住んでいる委員も効果を実感できていることが確認できた。
	実施過程の評価	区画整理事業のまちづくりに関する委員会の実施が事業の効果発現に寄与している。
	効果発現要因の整理	効果発現要因について、各指標ごとに整理され、これらを今後のまちづくりへ繋げていくことが確認された。
	事後評価原案の公表の妥当性	インターネットや広報等により、適切に公表されたことが確認された。
	その他	特になし。
	事後評価の手続きは妥当に進められたか、委員会の確認	事後評価の手続き及び内容について、妥当であると認められた。
今後のまちづくりについて審議	今後のまちづくり方策の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる宅地化や企業誘致が進むことを期待している。 ・利用者ニーズや利用状況に合わせて公園施設整備を進めてほしい。 ・タウンミーティング等、住民がまちづくりに参加できる機会を今後とも大切にしてほしい。
	フォローアップ	特になし。
	その他	特になし。
	今後のまちづくり方策は妥当か、委員会の確認	今後のまちづくり方策について、妥当であると認められた。
その他		

※1 審議事項の詳細は「まちづくり交付金評価委員会チェックシート」を参考にしてください。

(7) 有識者からの意見聴取

添付様式9 有識者からの意見聴取

・この様式は、効果発現要因の整理(添付様式5)、今後のまちづくり方策の検討(添付様式6)、評価委員会の審議(添付様式9)以外の機会に、市町村が任意に有識者の意見聴取を行った場合に記入して下さい。

意見聴取した有識者名・所属等	実施時期	担当部署

有識者の意見	
--------	--

都市再生整備計画(第3回変更)

はしましちゆうしんしがいちちく
羽島市中心市街地地区

岐阜県 ^{はしま}羽島市

平成30年12月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【安心して暮らせる都市基盤施設及び防災施設の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い安全性の高いまちづくりのため、駅北本郷土地区画整理事業地内の道路、公園(3号街区公園)及び調整池の整備を実施する。公園(3号街区公園)については、災害時に防災拠点となる公園として、緊急車両の入ることができる通路や防災トイレ(バリアフリー対応)の整備等を実施する。 ・水害に強い安心して暮らせるまちづくりのため、羽島市平方第二土地区画整理事業の宅地化に合わせて、羽島市公共下水道計画に基づく排水路の整備を実施する。 ・災害時に安心できるまちづくりのため、羽島市役所庁舎及び羽島高等学校において、換気設備及び照明備え付け防災備蓄倉庫の整備を実施するとともに、指定緊急避難場所である「市民の森羽島公園」において、災害時に使用できる休憩施設の整備を実施する。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路 大垣一宮線交差点改良 ・道路 駅北本郷8-7号区画道路 ・道路 駅北本郷8-9号区画道路 ・公園 駅北本郷3号街区公園 ・公園 市民の森羽島公園休憩施設設置事業 ・地域生活基盤施設(地域防災施設) 駅北本郷2号調整池 ・地域生活基盤施設(地域防災施設) 平方排水路整備 ・地域生活基盤施設(地域防災施設) 防災備蓄倉庫整備事業 <p>□提案事業</p> <p>—</p>
<p>【快適に暮らせるまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の利便性・快適性向上のため、駅北本郷土地区画整理事業地内において新たな公園の整備を実施するとともに、「市民の森羽島公園」において休憩施設の整備を実施する。 ・安心して快適に暮らせるまちづくりのため、夜間の防犯や通行利便の向上を目的とする防犯灯の設置費用に対し一部を補助する。 ・少子高齢化に伴う交通弱者の増加対策等、利便性の高い公共交通網の整備に向けた運行ルートの見直しのため、コミュニティバスの運行を試行する。 ・通勤・通学・来訪者などの自転車利用者及び歩行者の安全性、利便性を向上し、より快適に利用できるよう、駅駐輪場駐輪用施設を設置する。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園 駅北本郷3号街区公園 ・公園 市民の森羽島公園休憩施設設置事業 ・地域生活基盤施設(自転車駐車場) 駅駐輪場駐輪用施設設置事業 <p>□提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業 防犯灯設置工事費補助事業 <p>(関連事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス試行運行事業
<p>その他</p>	

